

# 医療×IT・ものづくり 異業種交流会

参加費：無料  
※懇親会に参加される場合は3,000円/人  
定員：40名

主催：札幌商工会議所、札幌市、ノーステック財団 協力：さっぽろ産業振興財団、国立大学法人小樽商科大学

札幌商工会議所では、医療を軸にIT、食、観光、ものづくりなど様々な分野が連携することで、新たな産業集積を図る「Medical Cluster City Sapporo (MeCCS)」構想を提唱しています。この度、MeCCS構想の実現に向けた取り組みの一環として、医療関係者と企業が連携して医療現場が抱える課題の解決に資する、札幌発の新たなビジネスモデルを創出すべく、医療機関とIT・ものづくり企業によるワークショップ型交流会を開催します！

抱えている課題を解決するため、企業にはどういった技術があるのか知りたい**医療関係者の方**、医療現場の課題やニーズを把握することで、新たなビジネスチャンスを探りたい**企業の方**、**医療現場の課題解決と一緒に取り組むことで、新しい可能性に繋げてみませんか？**

【(参考) 2019年3月8日開催の「医療&IT・ものづくり異業種交流会」への参加企業の業種・事業内容例】  
IT・IoT等の開発・販売、AI関連、VR関連、医療・介護・健康機器の製造・販売、など

【日時】 令和元年7月8日(月) 14:00~18:00

※18:00~懇親会を予定  
(参加費1人3,000円程度)

【場所】 北海道経済センター 8階 Bホール  
(札幌市中央区北1条西2丁目)

【講師】 森ノ宮医療大学 准教授 西垣 孝行 氏 (臨床工学技士)

【内容】 ①イントロダクション (30分)

②ワークショップ「医療現場の課題の共有とその解決に向けたアイデア出し」  
(180分) ※医療関係者と企業がワールドカフェ形式で意見交換

③アイデアの実現に向けた取り組み (まとめ) (30分)



**ワークショップで生まれたビジネスアイデアは、  
札幌市の補助事業の活用等も視野に、  
実現化に向けて支援を予定！！**

